

HOOT

ホー

No. 112



がつ ごと

2022 ねん 4 月号

としょかんカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■ はおやすみ

こんげつ もよお
今月の催し

<p>ととけっこおはなし会 0～3さいむけ えほん^てと手あそびのおはなし^{かい}会</p>	<p>4 月 8 日 (金) ・ 24 日 (日) 11:00～11:20 【3F 視聴覚^{しちょうかく}ホール】</p>
<p>まめまめわらべうたの会 あかちゃんといっしょに きせつのわらべうたであそびましょう</p>	<p>4 月 16 日 (土) 11:00～11:20 【3F 視聴覚^{しちょうかく}ホール】 4月は"おはな"のわらべうた^{がつ}</p>
<p>としょかんおはなし会ミニミニ えほん^{みじか}と手あそびの短いおはなし^{かい}会</p>	<p>4 月 3 日 ・ 10 日 ・ 17 日 14:30～14:50 【3F 視聴覚^{しちょうかく}ホール】</p>
<p>子ども映画会</p>	<p>4 月 9 日 (土) 10:30～11:18 ※予約制 (各回10家族) 【3F 視聴覚^{しちょうかく}ホール】 「あらしのよるに2 3～5話」^わ (48分)^{ふん}</p>
<p>としょかんおはなし会 えほん^てと手あそびのおはなし^{かい}会</p>	<p>4 月 23 日 (土) 11:00～11:30 【3F 視聴覚^{しちょうかく}ホール】</p>
<p>春のおはなし会 Q えほん^てと手あそび、^{ちい}小さな人形^{にんぎょう}げきなど</p>	<p>5 月 1 日 (日) 11:00～11:30 【3F 視聴覚^{しちょうかく}ホール】</p>

あたらしくはいったほん

かしだし中のときは「よやく」しておくことができます。

[やさしいえほん]

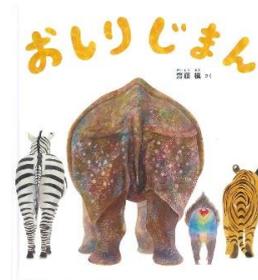


「りぼんちょうだい」

かんざわとしこ 文 ましませつこ 絵
こぐま社 (やさしいE20リ)

おんなのこが「りぼんちょうだい」とりぼんをもらうと
どうぶつたちも「ちょうだい」とやってきて…。

りぼんをどうやってつかうのかな？



「おしりじまん」

齋藤 稔 さく 福音館書店 (やさしいE24オ)

まあるいおしりに、おおきなおしりに、もようが
あるおしり。どうぶつたちは、それぞれじぶんの
おしりをじまんします。

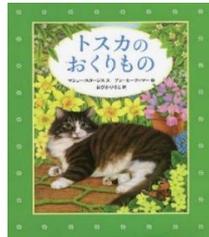
[えほん]



「おとがあふれてオムライス」

夏目 義一 さく 福音館書店
(やさしいE21オ)

ざいりょうをきって、いためて、さいごに
たまごでくるんで、おいしそうなおとに
あわせてオムライスのできあがりです。



「トスカのおくりもの」

マシュー・スタージス文 アン・モーターア絵
おびかゆうこ 訳 徳間書店 (E23ト)

しずかにねむりたい、ねこのトスカは、
しずかなものおきごやをみつめて
ゆっくりやすみますが…。



「なかよしの犬はどこ？」

エミリー・サットン作・絵 のざわかおり訳
徳間書店 (E27ナ)

あたらしい家にひっこしてきたペニーは
まだ、おともだちがいけません。たいくつ
していると、ちいさな犬がやってきて…。



「のいちごつみ」

さとうわきこ 作
福音館書店 (E20ノ)

あたたかいかせがふきはじめ、ばばばあ
ちゃんは、そろそろあかくなっている
のいちごをつみにでかけます。



人とくらししたワニ

「カイマンのクロ」

マリア・エウヘニア・マンリケ 文
ラモン・パリス絵 とどろきしずか訳
福音館書店 (E19カ)

ほうせきてんのわかだんなのファオロは
みなしごになったカイマンをつれてかえ
り、クロとなまえをつけてたいせつに
そだてます。



シェルパのボルパ「火星の山にのぼる」

石川直樹 文 梨木 洋 絵
岩波書店 (E31シ)

シェルパのボルパは火星にはエベレスト
より高い山があるときき、あいぼうの
ヤクのプモリと火星に出発します。



「はるがきた」

ジョン・ジバン文 マーガレット・ブロイ・グレアム 絵
こみやゆう 訳 主婦の友社 (E30ハ)

はるはすぐそこなのに、まちははまだ
はるがきません。そこでおとこのこは
いいことをおもいつきます。



「7ひきのこうさぎ」

ジョン・ベッカー ぶん バーバラ・クーニー え
岸田衿子 やく 好学社 (E16ナ)

7ひきのこうさぎは、ともだちのカエルにあうために、でかけ
ます。あるいているうちに1ひきのこうさぎがつかれて
しまい、モグラの^{いえ}家でやすませてもらいますが…。



「にんじんようちえん」

アノニオン・ル かく ひこ田中 やく
ポプラ社 (E30ニ)

ようちえんにいきたくないウサギの子はせんせいから
ねんどでつくったゾウを、ほめられたりするうちに
せんせいとけっこんしたいといいだして…。



「はるのにわで」

澤口たまみ 文 米林宏昌 絵
福音館書店 (E27ハ)

まるはなばちに、あまがえる、かなへび、もんしろちょう、
はるのにわではたくさん、いきものがあられ、はなが
さきます。

「ちしきえほん」



「サクラ」はるなつあきふゆ

おくやまひさし 作

ほるぶ出版 (ちしき4 E28サ)

はる はな さ き なつ は
春になるときれいに花が咲くサクラの木は、夏には葉っぱが
みどりいろ あき きいろ あかいろ は
のびて緑色になり、秋には黄色や赤色の葉っぱになります。
き いちねん
そんなサクラの木の一年をみてみましょう。

「にほんのものがたり」



「18枚のポートレート」 柏葉幸子小品集

柏葉幸子 著 理論社 (K913カシ)

がつ にち しんさい ひと ひなん みさきこうえん
3月11日の震災でたくさんの人が避難した岬公園に、となり
のクラスの裕太をみかけた友美は、震災でお父さんを亡くした
裕太の^{おも}き^いある^か思いを聞いて…。 (風待ち岬) 他17編

[がいこくのものがたり]



「荒野にヒバリをさがして」

アンゾー・マゴーン 作 野口絵美 訳 徳間書店 (K933マコ)

ニッキーと兄のケニーと犬のティナはヒバリを見るためにハイキングへ出かけます。ところが、季節はずれの雪で道に迷ってしまい…。

[ちしき]



「和ろうそくは、つなぐ」

大西暢雄夫 著 アリス館 (K576)

和ろうそくをみたことはありますか？
西洋ろうそくとどっちがうのでしょうか。
昔から続く技術でつくられている和ろうそくについて写真とともに紹介します。



やってみようつくってみよう

「わら細工 生活用具としめ飾り」

瀧本広子・大浦佳代 編 農山漁村文化協会 (K583)

米を収穫したあとの稲わらも衣食住など、さまざまな生活の場で使われていました。わらをとおして昔のくらしや知恵、わらの使い方を写真でわかりやすく解説します。



「私たちのサステナビリティ」

まもり、つくり、次世代につなげる

工藤尚悟 著 岩波書店 (K519)

みなさんはサステナビリティとは何か分かりますか？
国連のSDGsが注目される今、私たちが未来にむけて何ができるか考えてみませんか。

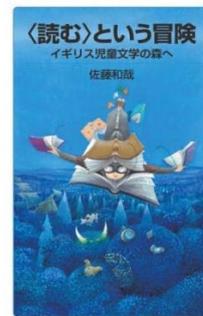


すがたをかえるたべものしゃしんえほん19

「せんべいができるまで」

宮崎祥子 構成・文 白松清之 写真 岩崎書店 (K619)

サラダせんべい、ごませんべい、カレーせんべいなど、いろいろなせんべいがたくさんあります。そんなせんべいがお米からできあがるまでをみていきましょう。



「<読む>という冒険」イギリス児童文学の森へ

佐藤和哉 著 岩波書店 (K909)

ロビンソン・クルーソー、不思議の国のアリス、クマのプーさん、ライオンと魔女、などの名作を作者の意図を探るとはまた違う、少し角度をかえて読んでみませんか。